

通信学習実施計画書（介護職員初任者研修課程）

1 講義を通信の方法によって行う地域

兵庫県全域・大阪府全域、地域および近隣の市区町村

2 添削指導の方法

自宅学習期間の方法

質問はFAX及び電話、またはメールによるものとする。

添削担当講師：矢田 志保

電話番号：06-6394-0700（受付時間：9：00～17：00）

FAX：06-6394-1700

メールアドレス：s.yata@global-mind.jp

住所：大阪市淀川区宮原2-5-21

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5 時間	5 時間
(3) 介護の基本	3 時間	3 時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5 時間	7.5 時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3 時間	3 時間
(6) 老化の理解	3 時間	3 時間
(7) 認知症の理解	3 時間	3 時間
(8) 障がいの理解	1.5 時間	1.5 時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12 時間	12 時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

添削課題は、1度に2回分配布する。配布日は開講式の日到手渡しする。

配布からレポートの提出期限までの日数は10日以上あける。

*第1回目レポート提出範囲

- (2) 介護における尊厳の保持・自立支援
- (3) 介護の基本
- (4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携
- (5) 介護におけるコミュニケーション技術
- (6) 老化の理解

(7) 認知症の理解

(8) 障がいの理解

レポート提出

*** 第2回目レポート提出範囲**

こころとからだのしくみと生活支援技術

(9) I ①介護の基本的な考え方、②介護に関するこころのしくみの基礎的理解、③介護に関するからだのしくみの基礎的理解

(9) II ④生活と家事、⑤快適な居住環境整備と介護、⑥整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護

(9) III ⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、⑨入浴に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護

(9) IV ⑩排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、⑪睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、⑫死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護

レポート提出

5 通信学習課題

① 課題種類数 1種類

② 出題形式 全課題 <全課題 163問>

記述式 47 問

正誤形式 55 問

穴埋め式 61 問

③ 出題数

(2) 介護における尊厳の保持・自立支援 14 問

(3) 介護の基本 21 問

(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携 15 問

(5) 介護におけるコミュニケーション技術 12 問

(6) 老化の理解 16 問

(7) 認知症の理解 16 問

(8) 障がいの理解 15 問

(9) こころとからだのしくみと生活支援技術 54 問

6 評価基準

各科目ごとそれぞれの得点が60%以上を「合格」とする。

基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、別途添削課題を配布する。

なお、再提出日は、添削課題の手渡し又は発送日から起算して10日以内とする。

7 通信添削業務受託事業者

(1)

(2) 委託先研修機関

法人名称		
所在地		
連絡先		
ホームページ		
指定番号		
研修実績	研修実施期間	年 月 日～ 年 月 日
	コース名	
	修了者数	名
委託契約期間	年 月 日 から 年 月 日まで	

※委託期間は1事業年度内（4月1日から翌年3月31日までの間）とすること。